

なす大雨・強風対策

J A はが野 営農指導

9月に入り夏季管理から秋季管理へと切り替わりが始まっているかと思いますが、毎年秋季に大雨、強風による被害が多く発生する傾向にあります。被害の前後で対策を行うことで被害が最小限に抑えられますので天気予報をご確認の上作業管理をお願い致します。

①状況の確認

○防風ネット、V時支柱の点検、マイカー線の状態を確認すること。

切れていったり、破損のあった場合には速やかに補修を行うこと。

○風雨による傷果は摘果し、著しく損傷した葉も摘葉する。

樹勢回復と病気予防対策を行う。

②排水対策

◆ 水が溜まった圃場は速やかに排水に努める！！

(1)はが野ルートパワー α 液剤：100倍液を10a当たり200～300L葉面散布する。

又は、10a当たり10kgを100倍液以上に希釈し灌注する。

(2)グリーンセーフS：10a当たり1ℓ、1500～2000倍を灌注

葉面散布は800～1000倍で。

(3)ネハリエース粒剤：畝間や株もとに10a当たり20kg撒粒する。

③大雨、強風後は草勢回復に努めましょう！

葉面散布+殺菌剤散布

葉面散布

メリット青 500倍、メリット黄 500倍、葉友 1000倍

(上記いずれかの窒素成分中心の葉面散布剤を使用する。)

殺菌剤散布

損傷した部位からの病気の侵入を防ぐためにも、殺菌剤を散布しましょう。



薬剤散布については日中は避け、天候や気温を確認し、早朝・夕方に行いましょう。

◆台風後に有効な主な薬剤

※薬剤確認日 令和5年9月4日

効果	病害名	農薬名	使用時期	使用回数	使用倍率
予防治療	灰色かび病・菌核病 うどんこ病	シグナムWDG	前日	3回	1500倍
予防治療	灰色かび病・すすかび病 菌核病・うどんこ病	パレード20フロアブル	前日	3回	2000～4000倍
予防	灰色かび病・すすかび病 うどんこ病・菌核病 等	アフェットフロアブル	前日	3回	2000倍
予防	灰色かび病	セイビアーフロアブル20	前日	3回	1000～1500倍
予防初期治療	褐色腐敗病	レーバスフロアブル	前日	3回	2000倍
予防初期治療	褐色腐敗病	ランマンフロアブル	前日	4回	2000倍
予防治療	褐色腐敗病	フォリオゴールド	前日	3回	800～1000倍

※農薬を使用する前にはラベルを確認し、使用基準を遵守しましょう。

水和剤は実に汚れが出る場合がございます。

◆上記農薬以外についても在庫状況をご確認いただき、在庫があるようでしたらそちらをお使いください。